

キョン

分類: ウシ目シカ科

学名: *Muntiacus reevesi*

英名: Reeve's(orChinese)Muntjac

和名: キョン

別名・流通名: キョン

原産地と分布: 中国南部、台湾

未判定外来生物: ホエジカ属の全種(ただし、キョンを除く)。

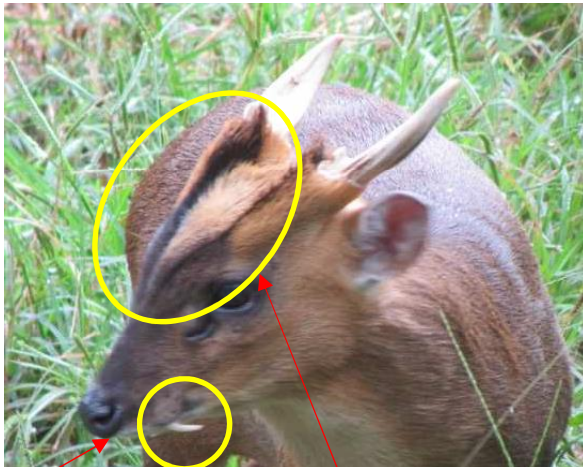
種類名証明書添付生物: ホエジカ属の全種。

形態的特徴: 体色は茶褐色で、腹面は黄色がかかる。目の下に大きな鼻腺があり。頭胴長1m以下、尾長15cm、肩高は雄48cm、雌45cm、体重は雄成体14kg、雌成体12kgある。雄は角(角長12~15cm)と発達した犬歯をもち、目の上から頭頂にかけて黒い線が走る。雌は額に目の上から頭頂部にかけて菱形に見える黒帯がある。

キョン(雄)



キョン(雌)



発達した犬歯

雄は額に2本の黒線(前頭線)がある



雌は額に菱形の黒帯がある

特記事項: ウシ目シカ科は51種からなる。同じシカ科であるニホンジカとは、体の大きさが大きく異なり、キョンの雄成獣は肩までの高さは50~60cm、体重は12~14kg程度であり、ニホンジカの雌成獣(肩までの高さが60~110cm、体重20~80kg)より、かなり小さい。ニホンジカの幼獣とでは、冬期であればニホンジカの幼獣もキョンの成獣より大きくなる。また、特徴的な額の黒い模様や、オスの場合短い角と上あごの発達した犬歯から、見間違える可能性は少ない。